

各 位

上場会社名	株式会社JCLバイオアッセイ
代表者	代表取締役社長 靱山 邦男
(コード番号)	2190
問合せ先責任者	取締役経営企画室長 田中 雅樹
(TEL)	06-4863-5020

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年4月28日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成24年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	920	△274	△292	△302	△91.36
今回修正予想(B)	928	△159	△247	△235	△71.22
増減額(B-A)	8	114	44	66	
増減率(%)	0.9	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	1,001	110	△93	△143	△43.37

平成24年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	913	27	17	5.14
今回修正予想(B)	923	△36	△24	△7.30
増減額(B-A)	9	△63	△41	
増減率(%)	1.1	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	1,001	101	51	15.66

#### 修正の理由

##### (1) 第2四半期連結累計期間(連結)

当社グループの連結子会社であるJCL Bioassay USA, Inc.において、設立後初めての売上を計上いたしました。また、下記のように当社(個別)の売上高が計画を上回る見込みであり、第2四半期連結累計期間の売上高も計画を上回る見込みとなりました。

利益につきましては、JCL Bioassay USA, Inc.において想定より研究所立ち上げに要する費用が少なく済む見込みであること等から、営業損失は想定を下回り、赤字幅が計画より大きく縮小する見込みとなりました。

経常損失、四半期純損失につきましては、為替差損が発生する見込みであるものの、営業損失が想定を大きく下回る見込みとなったことから、計画より赤字幅が縮小する見込みとなりました。

下期につきましては、日米に研究所を有する唯一の分析CROとして、グループシナジーを活かした営業活動を展開し、業績の拡大に努めてまいります。

##### (2) 第2四半期累計期間(個別)

第2四半期累計期間における売上高は計画を上回る見込みとなりました。

利益につきましては、中止・規模縮小となった試験が想定より多かったことから稼働率が低下し、経常利益、四半期純利益は想定を下回り、赤字となる見込みとなりました。

下期につきましては、6月に開設した横浜オフィスを起点に関東エリアにおける営業活動を拡大させ、日米に研究所を有する強みを生かし、営業活動に注力してまいります。

なお、通期につきましては、現時点では、連結、個別ともに平成23年4月28日に公表した業績予想に変更はありません。今後、修正が必要となった場合には速やかに開示いたします。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上